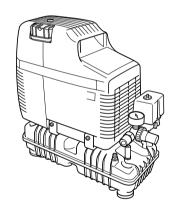
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

エアコンプレッサ

モデル **MAC600**
(50/60ヘルツ)

このたびは**マキタエアコンプレッサ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

主要機能＼モデル	MAC600
電　動　機	単相誘導電動機
電　　　圧	100ボルト
電　　　流	10アンペア(50ヘルツ)　8.5アンペア(60ヘルツ)
出　　　力	750ワット
周　波　数	50/60ヘルツ
最 高 圧 力	8kgf/cm^{2}G
吐き出し空気量	45L/min(50ヘルツ)　55L/min(60ヘルツ)
運　動　方　式	圧力スイッチ式（スターティングアンローダ内蔵）
シリンダ径×行程×シリンダ数	55mm×28.4mm×1個
空気タンク容量	6L
機　体　寸　法	長さ410mm×幅194mm×高さ450mm
重　　　量	18.0kg
空 気 取 出 口	ワンタッチジョイント

・改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意. 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

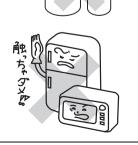
●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
●ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

1.ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

2.作業場は、いつもきれいに保ってください。
・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

3.作業場の周囲状況も考慮してください。
・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
・作業場は十分に明るくしてください。
・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

4.感電に注意してください。
・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

⚠警告

5.子供を近づけないでください。

・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

6.使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

7.無理して使用しないでください。

・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

8.作業に合った電動工具を使用してください。

・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。

・指定された用途以外に使用しないでください。

9.きちんとした服装で作業してください。

・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。

・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

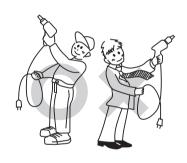
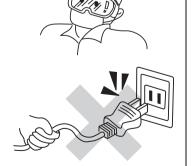
・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

10.保護めがねを使用してください。

・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

11.コードを乱暴に扱わないでください。

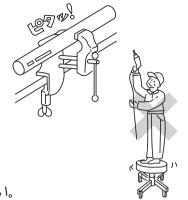
・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。

・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⚠警告

12.加工する物をしっかりと固定してください。

・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

13.無理な姿勢で作業しないでください。

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

14.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

15.次の場合は、電動工具のスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

・使用しない、または、修理する場合。
・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。

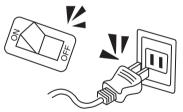
16.調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。

・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。

17.不意な始動は避けてください。

・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

18.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

19.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

・常識を働かせてください。

・疲れている場合は、使用しないでください。

20.損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。

・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行なってください。

・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

21.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

22.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。

・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

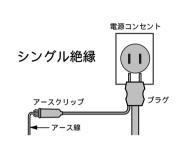
エアコンプレッサ安全上のご注意

●先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、エアコンプレッサとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

1. 必ず接地(アース)してください。

・故障や漏電のときに感電する原因になります。

・接地は、アースクリップをアース線に接続してください。
テスターや電気抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップと機械本体の金属部（外部）間の導通を確認してください。

・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は電気工事士の資格が必要ですので、最寄りの電気工事店に相談してください。

・接地と共に感電防止用漏電遮断器の設置された電源に接続されますことをおすすめします。
漏電遮断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。

労働安全衛生規則　第333条・第334条
電気設備の技術規準　第18条・第28条・第41条

2. アース線をガス管に接続しないでください。

・火災、爆発の原因になります。

3. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。

・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

4. 銘板に表示してある電圧、周波数の電源で使用してください。

・故障や発火、発熱、焼損、性能低下の原因になります。

5. 交流100V以外の電源では使用しないでください。

・故障や発火、発熱、焼損の原因になります。

6. 昇圧機などのトランス類は使用しないでください。

・故障や発火、発熱、焼損の原因になります。

⚠警告

7. エンジン発電機、エンジンウェルダなどの直流電源では使用しないでください。
   - ・故障や発火・発熱・焼損の原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
   - ・破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
9. 空気の圧縮にのみ使用してください。
   - ・空気以外のガス（プロパン、アセチレン、酸素など）を吸入すると爆発する恐れがあります。
10. エアホースは、耐熱温度70℃以上、耐圧10kgf/cm²G(0.98MPaG)以上、内径6.0mm以上のものを使用してください。
    - ・エアホースの破裂事故の原因になります。
11. 木くず等のゴミやホコリの多い場所には設置しないでください。
    - ・過熱事故や異常摩耗の原因になります。
12. 機械の調子が悪かったり、異常音がした場合は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検、修理を依頼してください。
    - ・そのまま使用していると、事故の原因になります。
13. 開口部やファン部に異物を入れたり近づけたりしないでください。
    - ・巻き込み等により事故の原因になります。
14. スイッチを切った後は、電源プラグを抜いてください。
15. ドレンコックを緩めタンク内のドレンと圧縮空気を全て抜いてください。
    - ・タンク内のサビつき、故障の原因になります。
16. タンク内のドレンと圧縮空気が全て抜けてから、エアホースを外してください。
    - ・タンク内に圧縮空気が残っているとカプラが跳ねたり、ドレンが飛散してけがや事故の原因になります。
17. 本機を分解、改造しないでください。
    - ・安全性が損なわれます。

⚠注意

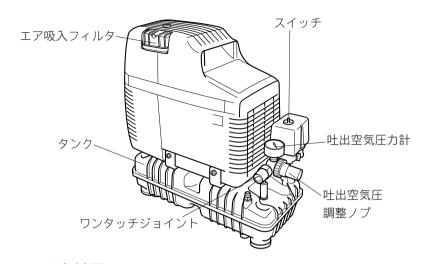
1. **使用中、本機は硬く、水平な場所に設置してください。**
   ・不安定な場所に設置すると、本機が移動、落下、転倒して、事故の原因になります。
   ・高所で使用する場合は、本機をロープで縛り付けるなどして確実に固定してください。
2. **使用時及び使用直後のタンクなどの金属部は、空気の圧縮熱のため高温になっていますので触れないでください。**
   ・やけどの原因になります。
3. **コンプレッサは、空気充填のまま長時間直射日光に当てて放置しないでください。**
   ・タンク内の高圧の空気が更に高圧になり、事故の原因になります。
4. **エアホースとエアプラグが完全に固定されていることを確認してください。**
   ・固定が不完全だと、外れて事故の原因になります。
5. **騒音に関しては、法令及び各都道府県の条例で定める騒音規制があります。状況によって遮音壁を設けて作業してください。**

注

・**電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。**

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm^2	10m
2.00mm^2	20m

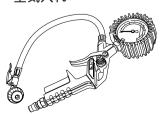
各部の名称および通常付属品

通常付属品

・エアホース
（ワンタッチジョイント付）
長さ10m×内径6mm

・エアダスター

特別付属品(別販売)のご紹介

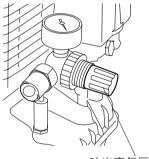
・スプレーガン

・空気入れ

使い方

エアコンプレッサのご使用について

⚠警告

銘板に表示してある電圧、周波数の電源で使用してください。
・故障や発火、発熱、焼損、性能低下の原因になります。
各部のボルトやネジに緩みがないことを確かめてください。
・故障や事故の原因になります。
エアホースは耐熱温度70℃以上、耐圧10kgf/cm²G(0.98MPaG)以上、内径6.0mm以上のホースを使用し、エアプラグは「日東工器ハイカプラ20PH」に相当するものをご使用ください。
・エアホースの破裂事故の原因になります。

・スイッチが切れていることを確かめ、アースクリップを接地してから電源に差し込んでください。
・バルブを閉じて、スイッチを入れてください。
・タンクに圧縮空気が充填されますとタンク圧力調節スイッチが作動しモータは自動的に停止します。
・吐出空気圧調整ノブにて希望吐出空気圧に調整してください。
・エアホースをワンタッチジョイントに接続してご使用ください。
・タンク内空気圧が低下しますとモータは再始動します。

注

・**圧力計の目盛はpsi(赤文字)とbar(黒文字)の表示となっていますがkgf/cm²Gとの関係は以下の様になります。**
1bar=1.0197kgf/cm²G

使い方

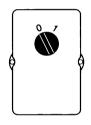
モータの保護装置について

・本機は熱感知式のモータ保護装置が内蔵されています。
　保護装置が作動して、本機が停止したときは、スイッチを切って、モータが冷えるまで、しばらく待ってください。
　モータが冷えましたら、スイッチを入れて再始動することができます。

ドレンの排出方法

・長時間使用しているとエアコンプレッサから流入してきた空気が冷やされて、タンク内に水が溜まってきます。水が溜まり過ぎるとエアー工具側へ流れ出して、エアー工具の耐久にも悪影響を及ぼしますので、ドレンコックを開き水を排出してください。

スイッチの操作

・スイッチは「I」の位置にて入り「0」にて切れます。

吐出空気圧調整ノブの操作

・エアコンプレッサの圧力が充分高くなってから調整を手前に引いて、ロックを解除し、調整ノブを回し、エアー工具の作動に適した圧力まで圧力計を見ながら回してください。右に回すと圧力は高くなり左に回すと圧力は低くなります。エアー工具に適した圧力になれば調整ノブを押し込み、ロック状態にしてください。ロックしない状態にしておくと、振動等の影響を受けてセット圧力が下がってくる場合があります。
・設定圧力は0.5～8.0kgf/cm^{2}G(0.05～0.82MPaG)の範囲でご使用下さい。

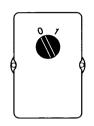
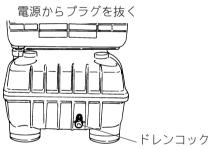
ご使用後および運搬について

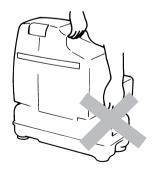
⚠警告

使用時および使用直後の本機は、空気の圧縮熱のため高温になっています。運搬は機械が冷えてから行ってください。
・やけどなど事故の原因になります。

・ご使用後および運搬は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

・停電の際も、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

・ドレンコックを開き、タンク内の圧縮空気と水を全部抜いてください。

注

・運搬時は、本体カバーの上部に手を入れ運んでください。
・空気取出口やスイッチケースなどを持って運ばないでください。

保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

・プラグを電源につないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

エアタンクのネジは、絶対に緩めないでください。

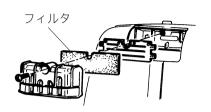
運転中の異常について

・電源スイッチを入れても、モータがうなって運転できない。
・エアを消費しないのに、ごく短時間で再始動したり、空気の漏れる音がする。
・空気漏れがないのに圧力を0～8kgf/cm^{2}Gまで上げるのに、2分以上かかる。
・安全弁が作動し空気が吹き出す。
・正常にモータが運転されているのに、圧力が上昇しない。
・モータ保護装置がひん繁に作動する。
・ファンが回転しない。

修理や上記のような異常を発見した場合は、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所に点検・修理をお申しつけください。

保守・点検について

エア吸入フィルタの清掃について

・3ヵ月に一度を目安として、エア吸入フィルタのネジをはずし、フィルタを取り出して清掃してください。

給油について

・本機は乾式潤滑構造を採用していますので、給油の必要はありません。

保　管

・長期間ご使用にならない場合は、ドレンコックを全開にして１０分以上無負荷運転を行ってください。

ご修理の際は

・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(771) 3462
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0478〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈0593〉(51) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(841) 2201
高松営業所	〈087〉(841) 2201
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)